自然のめぐみ

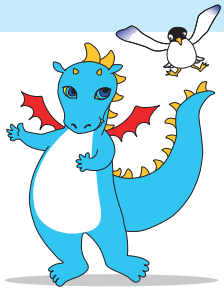
水しるべ

No.13

■ 水源環境シリーズ

「水はどこからくるの」 第４回　取水堰（せき）について

■ 一般財団法人 かながわ水・エネルギーサービスの公益事業



水･自然エネルギー体験等
イベントキャラクター
「サミー」

写真：寒川取水堰（可動部）

一般財団法人　かながわ水・エネルギーサービス

水はどこからくるの？　～第４回 取水堰について～

水はどこからくるの？　前回は水力発電所についてお話しました。第４回目は、取水堰を中心に、川の水を浄水場に取り入れるまでをご紹介します。

1　取水堰について

水道の水源である河川から水位の高さを持ち上げ、水を取り入れやすくするために、河川等を堰き止めたものを取水堰といいます。

寒川取水堰は、相模川を堰き止め、寒川浄水場や横浜市・横須賀市の浄水場に水を送るために設置された構造物です。

寒川取水堰は、可動部と固定部があり、河川を流れる水の量によって可動部のゲートを調整し水の高さを保ちながら取水口から水を取り入れ、上水道用水や工業用水に必要な河川水を安定的に取水しています。

（1）　可動部について

可動部は河川の水量と取水量に応じて、流水の調整を行い、川の水が多い時は、水門を開いて下流に流します。（写真①）

（2）　固定部について

固定部は流水の調整ができないので、河川の流量が多い時は水が堰を越えて下流に流れます。

（写真①）

可動部（水門から流れている様子）

（写真②）

固定部（堰を越えて流れている様子）

（3）　魚道　～魚ののぼりやすい川づくり～

川を堰き止めると、川に棲む生物が堰を越えることができなくなります。寒川取水堰では自然環境を保護するため、相模川の生態系に配慮し、魚たちが堰をのぼるための通路である魚道を設置しています。（写真③）

２　取水口について

取水口は川から水を取り入れるところです。取水口には、大きなゴミが入らないようにスクリーンという格子状の柵が設置してあります。（写真④）

３　沈砂池について

沈砂池は、取水口から取り入れた水の中に、混ざっている砂を沈めるための池です。池の中を流れる水の速さは１秒間に２センチメートルで、ゆっくりと流れます。（写真⑤）

（写真③）

川下

川上

魚道

（写真④）

取水口

（写真⑤）

沈砂池

寒川取水施設
＜平面図＞

写真は右図の番号に対応しています。

取水堰の大きさ
長さ　270m
高さ　　6m

出典　「寒川取水施設」神奈川県企業庁相模川水系ダム管理事務所発行

沈砂池の水はどこへいくの？安心して飲める水道水になるまでを、次回でご紹介します。

一般財団法人かながわ水・エネルギーサービスの公益事業について

当財団では地域住民の生活環境の維持向上と地域社会の発展に寄与するため、水資源や自然エネルギー等の有効利用や環境保護・保全の普及啓発のほか、多くの公益事業を実施していますが、その一部について紹介させていただきます。

☆ 学校直結直圧式給水事業

神奈川県営水道給水区内の小学校を対象に、受水槽を直結直圧式に切り替える工事費用の一部を市町に助成しています。

☆ 浄水場等施設案内業務

神奈川県内の小学生を対象に、寒川浄水場の案内や一般の方（団体）を対象に愛川太陽光発電所の見学案内を行っています。

☆ 水道記念館運営事業

神奈川県企業庁と協働で水道記念館の運営を行っています。
授業の一環として県内小学生が訪れるほか、一般の方が多数来館しております。
また、水道記念館では毎年水道週間に合わせて「水道記念館まつり」を行うほか、毎月様々なイベントを実施しております。

令和元年度　水・自然エネルギー等普及啓発事業実施結果

実施日	イベント名	実施場所	参加人数等
7月26日(金)	次世代エネルギーパークバスツアー(１回目)	愛川太陽光発電所、宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館、相模発電所	35人（子供18人）
7月30日(火)	水源林保全体験	県立21世紀の森（南足柄市）	34人（子供19人）
8月 8日(木)	ビオトープ観察会及び水・自然エネルギー体験	水産技術センター内水面試験場、相模川発電管理事務所	37人（子供21人）
8月22日(木)	水源の森林観察会	やどりき水源林（松田町）	34人（子供17人）
9月18日(水)	次世代エネルギーパークバスツアー(２回目)	愛川太陽光発電所、宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館、津久井発電所	36人（子供 0人）
10月 2日(水)	次世代エネルギーパークバスツアー(3回目)	愛川太陽光発電所、宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館、城山発電所	34人（子供 0人）
		参加人数合計	210人（子供　75人）

来年度も水・自然エネルギー体験の実施を予定しており、水の大切さや環境にやさしいエネルギーを御紹介させていただきます。

当財団では個人情報の取り扱いについて

プライバシーマークを取得しています。

登録番号10940023(06)

たいせつにします プライバシー

10940023（06）

森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

当財団は森の町内会のサポーターです。
この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

発行月　：令和2年1月
発行所　一般財団法人かながわ水・エネルギーサービス
http://kmes-kanagawa.or.jp/
問合せ先：神奈川県水道記念館
〒253-0106　高座郡寒川町宮山4001
電話　0467-74-3478
Fax　0467-75-8755
http://www.kappy.jp/

＜　編集後記　＞

当財団発行の「水しるべ」は、水源環境の保全・保護、水道事業の役割等について、皆様の御理解を深めていただくことを目的としています。次回は「浄水場」について記載させていただきます。次回の「水しるべ」もお楽しみに。